

伊藤忠商事と日本板硝子による複層ガラス事業の資本提携について

伊藤忠商事株式会社(代表取締役社長:小林栄三氏、本社:東京都、以下伊藤忠商事)と日本板硝子株式会社(代表取締役社長執行役員:藤本勝司氏、本社:東京都、以下日本板硝子)とは、伊藤忠商事の100%子会社である伊藤忠ウインドウズ株式会社(代表取締役社長:木寺久仁氏、本社:東京都・以下伊藤忠ウインドウズ)の発行済株34%を日本板硝子が譲り受け、資本提携することで、基本合意した。

伊藤忠商事では、複層ガラス製造販売子会社である伊藤忠ウインドウズを1997年に設立し、成長分野である複層ガラス市場において順調に業績を伸ばした。一方、日本板硝子は機能ガラスを硝子建材事業の中心として位置づけ、複層ガラス・防犯ガラスなど高機能ガラスの販売に注力。

機能ガラスの市場においては顧客の高品質要求、コストダウンの要求など厳しさが増しており、今後、さらに競争が激化することが予想される。こうした事業環境において更に発展するためには、最適なパートナーとの連携による技術力のさらなる向上、コストダウンの推進など、競争力の強化が不可欠になってきている。

日本板硝子と伊藤忠ウインドウズが培った技術、ノウハウを活用することにより、さらに高度な商品・サービスの提供、コストダウンの推進が可能であるという考えが一致し、今回の基本合意に至った。

今後、日本板硝子と伊藤忠ウインドウズは(1)地域・商品別に最適な生産体制の構築、(2)資材の共同購入、(3)共同物流、などを実施してお互いの競争力強化に努める。

またこれを機に伊藤忠商事と日本板硝子は新たなパートナーシップを形成し、相互の企業価値拡大に向けて協力してゆく。

なお伊藤忠ウインドウズは引き続き伊藤忠商事の連結子会社であり、社名・代表取締役社長についての変更なし。

提携後の会社の概要(予定)

- 1) 社名: 伊藤忠ウインドウズ
- 2) 代表取締役社長: 木寺久仁氏
- 3) 資本金: 未定
- 4) 株主構成: 伊藤忠商事株式会社 66%、日本板硝子 34%
- 5) 主な事業内容: 複層ガラスの製造・販売
- 6) 従業員数: 約150名
- 7) 主な事業所: 東京、名古屋、大阪、福岡、群馬

以上